

# KAEDDE Vol.49

楓 ～かえで～

山梨英和短期大学・大学同窓会会報

2025年（令和7年）10月21日発行

発行 山梨英和短期大学・大学 同窓会

〒400-8555 山梨県甲府市横根町 888

TEL・FAX：055-231-2299

## ご挨拶

同窓会会長 短大十五期 国文 平井ゆみ



同窓生の皆様、日頃から同窓会活動に心温まるご支援ご協力を頂き深く感謝いたしております。今年度より会長を務めさせて頂いて下さいます平井ゆみと申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

去る五月三十一日第 四十九回定期総会が母校

において開催され、大木 正人学院長の礼拝で始まり全員の静かな祈りの後、役員改選を含む議案は全て承認されましたことをご報告致します。新役員一同力を合わせ、

同窓会では、「会員相互の親睦を図り教養を深め、母校の発展に寄与する」という本会の目的のために、出来ることを考え進んでまいります。今後とも皆様の一層のご支援とご協力を賜りたくお願ひいたします。

## 副会長就任

同窓会副会長 短大十九期 英文 千塚美鈴



この度、副会長の役をお受けさせて頂きました千塚美鈴でございます。どうか宜しくお願い致します。

久しぶりに大学キャンパスを訪れ、学生たちの生き生きとした姿を見る事ができました。勉学やボランティア活動に取り組んでいる学生達と同窓

## 英和にアジアの新しい風を

学長 塚本俊也



ないかと検討してきまし

四月に新しく学長として赴任しました塚本です。今まで十年間、大阪 大学大学院で災害や・紛争関連のリスク・マネジメン トや多文化共生として外国人防災対策などを研究してきました。大阪 大学時代は、インドネシアの大学と連携して大学 院で人道支援学などを教えてきました。私とイン ドネシアとは教育や仕事

そして、この八月二十八日にインドネシア国立ガジャマダ大学UGM(インドネシア大学ランキン グ一位)の社会政治学部(国際関係学科)と教育協定を結ぶことができました。今後、学生や教員などの交流をしていきたいと考えています。今回提携のしるしとして大阪 大学時代から行ってきた Management&Humanitarian Actions(人道支援マネジメン ト学)の集中講義を行って きました。

ドネシアとは教育や仕事として長いつながりがあり、山梨英和大学に来てからも、何かインドネシアとのつながりが持

今後、二月にこのインドネシア・ジョグジャカルタ市でUGMの学生たちと異文化体験研修を行います。日本語、インド

ネシア語、英語を使いながら国際間のコミュニケーションの難しさを体験し、また、インドネシアの様々な文化に触れ、お互いの戦争の歴史を共有し、いかにASEANのリーディング国としてインドネシアと連携して明るい平和な未来を構築していくことができるかを考えていきたいと思いま

ジョグジャカルタ市はジャワ中部に位置し、活火山の麓に位置しており、どことなく山梨の自然にも似ているような気がします。どうか今後の展開をおたのしみにして



Indonesia



ジョグジャカルタ市近くの活火山



UGM 学部長と教育協定を結ぶ



講義の様子

## 役員紹介

会長 短大十五期 国文 平井 ゆみ

副会長 短大二十五期 英文 涌井 由紀

短大十九期 英文 千塚 美鈴

会計監査 短大二十五期 英文 樋川 陽子

短大二十六期 情報文化 岩下 摩紀

左から、千塚、平井、涌井



## 同窓会定期総会 令和七年五月三十一日(土)



多くの方にご参加いただき、総会を開催いたしました。終了後にお楽しみ抽選会を盛り上げました。 ※総会に関する詳細は同窓会ホームページをご覧ください。

## 同窓会定期総会を終えて



大学六期 人間文化 林 利之

例えば、仕事で英和大学を訪問した際、事務局の方にお誘いいただき、同窓会に夫婦で参加するようになりました。毎年、参加するたびに、変化に驚かされます。ロッカーが休憩スペースに変わり、自動ドアにな

り、建物の改修工事が行われ、日々、進化する大学を楽しみにしております。同窓会では、讚美歌を歌い、久しぶりに聖書に親しみむことができます。年に一度ですが、少しだけ日常から離れ、色々考えさせられます。毎年、抽選会では素敵なのをいただき、ありがとうございます。またみなさんと同窓会でお会いできるのを楽しみにしております。

## 同窓会入会式 令和七年三月十三日(木)



167名が同窓会に入会しました

## INFORMATION

### 第24回 紅楓祭

日時：令和7年11月1日(土) 2日(日) 場所：山梨英和大学内

今年は久々に同窓会ブースとして「Café Eiwa」を出店いたします!!



### クリスマスツリー点火祭

日時：令和7年11月25日(火) 場所：山梨英和大学内

詳しくは大学HPをご覧ください。



### 第50回 同窓会定期総会 (当番幹事 短大17期)

日時：令和8年5月30日(土) 場所：山梨英和大学内

お楽しみ抽選会を予定しています。



## お知らせ

# 新入会員 近況報告

NEWFACE

## 大学二十二期 人間文化

山下 玲奈

現在は県内の車販売会社に就職し、営業職として働いています。和戸通りに面した店舗に配属となり、通学路で使っていた道が通勤ルートに変わったと思うと感慨深いものがあります。

初めての業種で何も分からないところからのスタートでしたが、研修をはじめ店舗の先輩方も優しく業務を教えてください、今では少しずつ担当のお客様も持つことが出ています。知識も経験もまだまだ少なく悩むことも多々ありますが、日々少しずつでも実感のある成長をするという目標を頑張っていきたいです。

四月から初めての一人暮らしをしながら新社会人としての全く新しい生活が始まりました。大学時代と一番違う「自分で使える時間が限られている」という点で毎日苦戦、奮闘しています。これまでは「明日でいいや」を簡単にすることが出来ましたが、計画を立て、それを限られた時間の中で必ず実行するということが今までになく大変さを感じています。ですが、全てを自分でやらないといけないからこそ、家事でも勉強でも頑張れたことの全てが自分のために

## 大学二十二期 人間文化

雨宮 由奈

私は地元での自動車ディーラーに営業として就職しました。今まで全くと言っていいほど知らなかった自動車の知識、保険についてなど勉強を重ねています。社会人としてのビジネスマナーや苦手の敬語も現在実践しながら身につけて、同期や先輩社員の方に助けてもらいながら仕事に励んでいます。大学時代の友人とも定期的に連絡をとったり会ったりして、仕事でも遊びでも充実した日々を過ごしています。これから学生と社会人とのギャップを感じる部分もまだまだあると思います。頑張っていきたいと思います。

# 同窓生 近況報告

HERITAGE

## 短大一期 英文

大輪 美知子

喜寿をむかえた一期生です。図書館でのボランティアも十年目、八十才まで続けることが目標です。

## 短大一期 国文

功刀 峰子

留学生のサポートを続けています。若い学生達と交流を通して理解し合いおだやかな世界の実現を願って活動しています。

## 短大一期 国文

吉田 成子

十五年程前より小学校の下校時間見守りをしています。子供達の声や顔から元気をもらっています。毎日決まった時間以外に出る他の人とおしゃべりをし楽しい時を過ごしています。

## 短大九期 国文

小出 美智子

手話に関わっています。今年十一月十五日、十一月二十六日(十二日間)耳の聞こえない、聞こえにくいアスリートのための「デフリンピック」が東京を中心に開催されます。第二十五回夏期大会で今年で百周年になります。耳の聞こえない、聞こえにくい人に対する理解が広がることを願っています。日本での開催は初めてです！

## 短大十二期 国文

小西 しのぶ

山梨で生活していた月日よりも関西に移り住んだからの方が長くなりました。仕事もリタイヤした今は、地域活動や市民講座を受けたり、ヨガを

したりと、余生を楽しんでいます。

## 短大二十期 英文

高橋 松枝

総会の案内が届くと「春」を感じます。甲府の街、夜景を懐しく想い出します。ここ何年かのんびり「推し活」をしていましたが、再び働こうかと考えています。チャレンジの年です。

## 大学五期 人間文化

飯室 眞奈美

社会人編入で心理学を学ばせて頂きました。現在は現在の仕事や生活の中でも生き続けています。現在、療育センターで相談支援専門員として従事しています。卒業後、社会福祉士の資格取得や現在は保健福祉士の資格取得に向けて勉強をスタートしました。今年六十七歳！まだまだ役立ちたいと思っています。

## その光は、まことの光で、

世に来てすべての人を照らすのである。

ヨハネによる福音書 一章九節



イラスト：横森 早紀 (大学十八期 人間文化)

## 編集後記

第四十九号「楓」の発行にあたり、ご寄稿、ご協力くださいました皆様に心より感謝申し上げます。

このたび数年ぶりに会報タイトルとレイアウトをリニューアルし、新たな気持ちで発行することができました。今後もホームページと併せて学内のような同窓生の近況などをお知らせしていく予定です。

十一月の紅楓祭では久しぶりにカフェを出店いたします。この機会にぜひお越しください。同窓生同志の交流が深められる場となれば幸いです。(浦井)

## 事務局より



事務局 左：宮村 美雪、右：近藤 春美 (短大22期 英文)

- ホームページをぜひご覧下さい。
- ご結婚される方に同窓会から祝電を送らせていただきます。必要項目を同窓会メールアドレスまでお送りください。お名前と学部(学科)・卒年(期)・ご連絡先 祝電の宛名・宛先・日時
- 氏名・住所変更の際は必ずご連絡下さい。お手続きはホームページからお願いいたします。

〒400-8555 甲府市横根町 888 山梨英和大学内 同窓会室 同窓会室直通 TEL / FAX (055) 231 - 2299 E-mail info@eiwadoso.com HP https://www.eiwadoso.com 開室 火・金曜日 10時~15時



# Maple College

# 山梨英和大学 メイプルカレッジ

## 今から、申込・受講可能！おすすめ講座

### No.20 富士山噴火について

富士山は1707年の宝永噴火までの5300年間に180回以上の噴火を繰り返した活火山であるが、その後、平均的噴火間隔の10以上となる約300年間噴火をしていない。地下深くではマグマの活動を示唆する低周波地震も続いていることから、いつ噴火しても不思議ではないと思われる。富士山の噴火の特徴を知って、次の噴火に備えたい。



講師 藤井 敏嗣氏

山梨県富士山科学研究所所長、東京大学名誉教授。東京大 理学系研究科博士課程修了、理学博士。専門はマグマ学、火山学。著書に『火山：地球の脈動と人との関わり』など。

日時 11月18日(火) 13:30~15:00  
申込 随時受付中  
受講料 1,500円

## 受講料の割引

- \* 山梨英和学院の中学生、大学生、大学院生…………… 受講料 無料
- \* 山梨英和短大、大学卒業生…………… 受講料 2割引
- \* 山梨英和大学生、中学生、園児の保護者…………… 受講料 2割引
- \* メイブルメイト(終身会員)…………… 受講料 1割引 ※入会金1,000円

文学、芸術、心理学、社会、地域、自然、健康などさまざまな分野で、最先端をいく講師の先生方をお招きしています。コロナ禍に象徴されるように不安が蓄積されていく時代に、世界から吹いてくる新鮮な空気に触れる機会として、山梨英和大学メイプルカレッジの各講座を、ぜひご活用ください。 地域連携部 井上征剛 副学長

## 山梨英和短期大学・大学同窓会 × メイプルカレッジ 連携講座を開催しました

### No.4 谷崎潤一郎の文学

—『少将滋幹の母』を基点に、自らの谷崎研究を振り返りながら—



講師 千葉 俊二氏 山梨英和短期大学助教授、早稲田大学教育学部教授を経て、現在早稲田大学名誉教授。

5月31日(土)に、山梨英和短期大学に在籍(1978.04-1983.03)し教鞭を振るわれた千葉俊二先生(早稲田大学名誉教授)を講師としてお招きしました。山梨英和での思い出や谷崎文学の魅力をお話いただきました。皆さまのご協力、ご参加に心より感謝申し上げます。

お問合せ・お申込み

山梨英和大学 メイプルカレッジ ☎ 055-223-6034

✉ extension@yamanashi-eiwa.ac.jp

